



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場会社名 東洋ビジネスエンジニアリング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4828 URL http://www.to-be.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 石田 壽典
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 業務管理本部長 (氏名) 片山 博 (TEL) 03-3510-1600
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,684	△5.1	△21	—	△34	—	△39	—
25年3月期第1四半期	2,827	13.3	53	—	48	—	27	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △39百万円(—%) 25年3月期第1四半期 30百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△6.53	—
25年3月期第1四半期	4.54	—

(注) 当社は、平成25年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	5,217	2,756	52.8
25年3月期	5,010	2,875	57.4

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 2,756百万円 25年3月期 2,875百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期期末配当金の内訳 記念配当 5円00銭

当社は、平成25年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。そのため、平成25年3月期については、当該株式分割前の実績を記載し、平成26年3月期(予想)の年間配当金については、当該株式分割後の配当金を記載しております。詳細につきましては、平成25年5月30日に公表しております「平成26年3月期 配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,800	1.2	70	△57.0	50	△66.9	10	△88.0	1.67
通期	12,800	12.3	440	21.8	430	21.5	240	34.8	40.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は平成25年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割を反映した期中平均株式数を基に1株当たり(予想)当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期1Q	6,000,000株	25年3月期	6,000,000株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	474株	25年3月期	474株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期1Q	5,999,526株	25年3月期1Q	5,999,526株

(注) 当社は、平成25年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数 (自己株式を含む)、期末自己株式数、期中平均株式数 (四半期累計) を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関する事項につきましては、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は平成25年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割を反映した期中平均株式数を基に1株当たり (予想) 当期純利益を算定しております。詳細につきましては、平成25年5月30日に公表いたしました「株式分割および株式分割に伴う定款の一部変更に関するお知らせ」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内需要の底堅さや海外経済の持ち直し等により、緩やかに回復しつつあります。

情報サービス産業におきましては、顧客企業の業況感には改善が見られるものの、情報化投資に対する慎重な姿勢に大きな変化は見られませんでした。

このような状況のもと、当社グループは顧客満足の更なる向上を図るため、技術力を基盤としたプロジェクトマネジメント力とコンサルティング力の活用による高付加価値サービスの提供に努めました。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は2,655百万円（前年同四半期比6.2%増）、売上高は2,684百万円（前年同四半期比5.1%減）となりました。利益面につきましては、営業損失は21百万円（前年同四半期 営業利益53百万円）、経常損失は34百万円（前年同四半期 経常利益48百万円）、四半期純損失は39百万円（前年同四半期 四半期純利益27百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

①ソリューション事業

他社開発ERPパッケージ製品をベースとしたコンサルティング、システム構築につきましては、顧客のグローバル展開支援や情報の可視化を図る複合型ソリューションの提供を推進し、着実なプロジェクトの遂行に努めました。また、顧客ニーズを捉えた積極的な提案活動に努めました。当セグメントの受注高は1,729百万円（前年同四半期比6.7%増）、売上高は1,727百万円（前年同四半期比8.7%減）となりました。

②プロダクト事業

自社開発ERPパッケージ「MCFrame」および「A. S. I. A.」につきましては、顧客・ビジネスパートナーとの関係強化や、新規ビジネスパートナーの開拓によるライセンス販売の拡大に注力し、ライセンス売上高は375百万円（前年同四半期比10.4%増）となりました。また、製品機能拡充への取り組みや、有力パートナーとの製品連携を進め、ブランドの訴求力向上に努めました。当セグメントの受注高は846百万円（前年同四半期比4.0%増）、売上高は862百万円（前年同四半期比0.1%減）となりました。

③システムサポート事業

東洋ビジネスシステムサービス株式会社が展開する運用・保守等のシステムサポート事業につきましては、引き続きシステムのライフサイクルサポートの充実に努めました。当セグメントの受注高は80百万円（前年同四半期比24.1%増）、売上高は94百万円（前年同四半期比28.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産につきましては、仕掛品の増加等により、前連結会計年度末と比較して161百万円増加し、3,458百万円となりました。なお、当第1四半期連結会計期間末の総資産に占める流動資産の比率は66.3%であります。

また、固定資産につきましては、有形固定資産の取得による増加等により、前連結会計年度末と比較して45百万円増加し、1,759百万円となりました。

これらの結果、資産の部の当第1四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末と比較して206百万円増加し、5,217百万円となりました。

(負債の部)

負債の部の当第1四半期連結会計期間末残高は、短期借入金の増加、前受金の増加、支払手形及び買掛金の増加等により、前連結会計年度末と比較して325百万円増加し、2,461百万円となりました。

(純資産の部)

純資産の部の当第1四半期連結会計期間末残高は、剰余金の配当による減少、四半期純損失を計上したことによる減少等により、前連結会計年度末と比較して119百万円減少し、2,756百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して4.6ポイント減少し52.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想は平成25年5月9日公表の予想値より変更ありません。

なお、当社グループの業績特性としましては、受注案件の納期が各四半期末に集中する傾向があり、特に第2および第4四半期末にはこの傾向が一層顕著となります。このため、各四半期毎に業績は変動し、特に第2および第4四半期に大きく変動します。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	541,617	566,372
受取手形及び売掛金	1,916,971	1,785,830
仕掛品	223,378	457,492
その他	614,797	648,420
流動資産合計	3,296,763	3,458,116
固定資産		
有形固定資産	105,605	165,211
無形固定資産		
ソフトウェア	1,170,034	1,161,427
その他	477	204
無形固定資産合計	1,170,511	1,161,632
投資その他の資産		
その他	443,395	438,155
貸倒引当金	△5,499	△5,499
投資その他の資産合計	437,895	432,655
固定資産合計	1,714,013	1,759,499
資産合計	5,010,777	5,217,615
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	246,773	364,718
短期借入金	300,000	500,000
未払法人税等	93,165	5,500
前受金	478,990	623,858
賞与引当金	496,494	201,052
品質保証引当金	17,854	17,591
その他	502,324	748,877
流動負債合計	2,135,601	2,461,598
負債合計	2,135,601	2,461,598
純資産の部		
株主資本		
資本金	697,600	697,600
資本剰余金	426,200	426,200
利益剰余金	1,751,543	1,632,385
自己株式	△168	△168
株主資本合計	2,875,175	2,756,017
純資産合計	2,875,175	2,756,017
負債純資産合計	5,010,777	5,217,615

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,827,414	2,684,339
売上原価	2,016,280	1,935,312
売上総利益	811,134	749,026
販売費及び一般管理費	757,746	770,805
営業利益又は営業損失(△)	53,387	△21,778
営業外収益		
為替差益	—	1,441
その他	2	2
営業外収益合計	2	1,444
営業外費用		
支払利息	2,157	178
持分法による投資損失	2,815	—
株式公開費用	—	12,000
その他	387	1,607
営業外費用合計	5,360	13,785
経常利益又は経常損失(△)	48,029	△34,119
特別損失		
固定資産除却損	—	321
特別損失合計	—	321
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	48,029	△34,441
法人税等	20,767	4,723
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	27,261	△39,164
四半期純利益又は四半期純損失(△)	27,261	△39,164

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	27,261	△39,164
その他の包括利益		
持分法適用会社に対する持分相当額	2,796	—
その他の包括利益合計	2,796	—
四半期包括利益	30,058	△39,164
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	30,058	△39,164
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。